

部
○自運
〈創作〉

〈参考文 A〉

この課題は約 21% に縮小しています。約 479% に拡大するとほほ原寸の大きさになります。(作品例)

与謝蕪村の俳句

『燕村俳句集』(岩波文庫)

※この作品には、09.7 × 84 cm に書いています。

朝貢(あさがほ) 木櫛(むくげ) 行人(ゆくひと)
角力(すまい) 案山子(かがし) 烏帽子(えぼし)

田中鳴舟・会長選文・書（用紙40×90cm以内、タテ・ヨコ自由）

この課題は約21%に縮小しています。約479%に拡大するとほぼ原寸になります。(作品例)

古筆·古著·古書部

図書館書部の参考となる古典・古筆の作品名をいくつか示しておきます。 果欄で取り上げられた作品もありますので、作品づくりに役立てください。

◎自運〈創作〉部 [出品委屬] (師範) <參考文B>

成田嵐石副会長選文・書（用紙A3-約29.7×42cm以内、タテ・ヨコ自由）
この問題は約21%に縮小しています。約47%に拡大するほどは原寸の大さになります。（作品例）

| | | |
|--------------------|----------|------------------|
| かなか | 漢字楷書 | 本阿彌切 皇甫誕碑 |
| 曼殊院本古今和歌集 | 力成宮體泉銘 | 高野切第三種 孔子廟堂碑 |
| 寸松庵色紙 | 孟法師碑 | 雁塔聖教序 褚遂良法帖帳集 |
| 元永本古今和歌集下(抄) | 集字聖教序 | 趙孟頫集「元」(前後赤壁賦など) |
| 高野切第一種 關戸本古今和歌集 | 粘葉本和漢明詠集 | 蘭亭十三跋 |

◎自運〈創作〉部 [出品委屬] (師範) <參考文B>

成田嵐石副会長選文・書（用紙A3-約29.7×42cm以内、タテ・ヨコ自由）
この問題は約21%に縮小しています。約47%に拡大するほどは原寸の大さになります。（作品例）

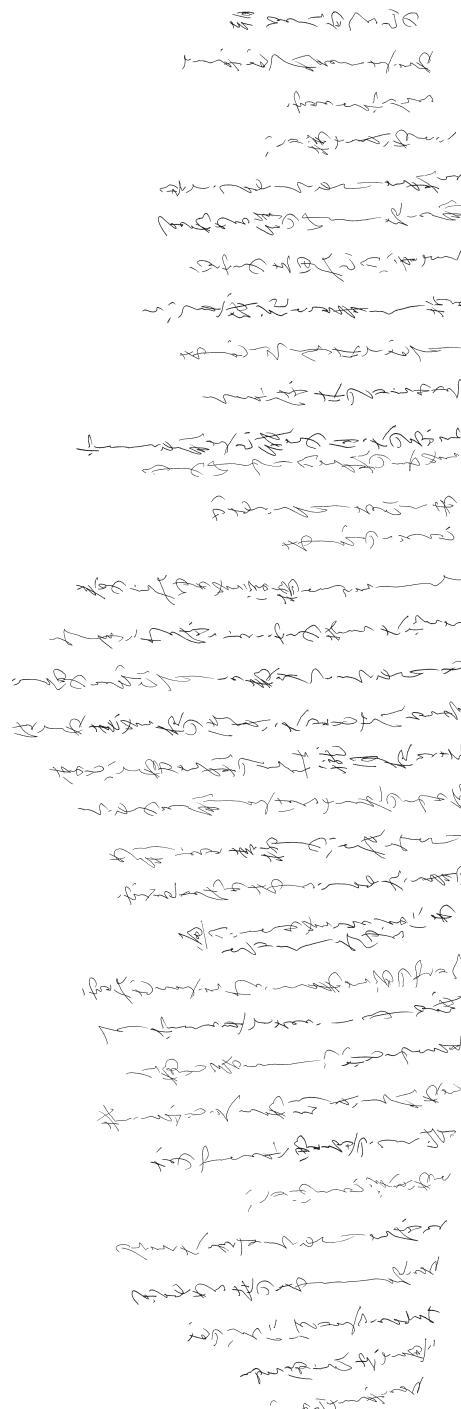
| | | |
|--------------------|----------|------------------|
| かなか | 漢字楷書 | 本阿彌切 皇甫誕碑 |
| 曼殊院本古今和歌集 | 力成宮體泉銘 | 高野切第三種 孔子廟堂碑 |
| 寸松庵色紙 | 孟法師碑 | 雁塔聖教序 褚遂良法帖帳集 |
| 元永本古今和歌集下(抄) | 集字聖教序 | 趙孟頫集「元」(前後赤壁賦など) |
| 高野切第一種 關戸本古今和歌集 | 粘葉本和漢明詠集 | 蘭亭十三跋 |

●自運〈創作〉部

「出品委嘱〔師範〕」

〈参考文C〉

中一泉流常任理事選文・書（用紙40×90cm以内、タテ・ヨコ自由）
※この作品は29.7×84cmに書いています。



この課題は約25%に縮小しています。約400%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

- ①朝日影にはへる山の桜花
つれなく消えぬ雪かとぞ見る
- ②いま桜咲きぬと見えて薄暁り
春に霞める世のけしきかな
- ③白雲の立田の山の八重桜
いづれを花と分きて折りけむ
- ④尋ね来て花にくらせる木の間より
待つとしもなき山の端の月
- ⑤天の原富士のけぶりの春の色の
霞になびくあけばの空
- ⑥春の夜の夢の浮橋とだえして
峰に別れる横雲の空
- ⑦大空は梅のにほひに霞みつつ
暁りもはてぬ春の夜の月
- ⑧照りもせず暁りもはてぬ春の夜の
おぼろ月夜にしくものぞなき
- ⑨春雨の降りそめしより青柳の
糸のみどりぞ色まさりける
- ⑩薄く濃き野辺のみどりの若草に
跡まで見ゆる雪のむら消え
- ⑪わが心春の山辺にあくがれて
ながながし日をけふも暮らしつ
- ⑫思ふどわぞこじも知らず行き暮れぬ
花の宿宵せ野辺の鶯
- ⑬いま桜咲きぬと見えて薄暁り
春に霞める世のけしきかな
- ⑭花の色にあまぎる霞立ちまよひ
空さへにはふ山桜かな

※①～⑭『新古今和歌集上』
(角川ソフィア文庫)より

●規定1部

「規定部四段と準師範」

〈課題口〉

渡辺萩溪常任理事選文・書

(用紙26×88cm、タテ・ヨコ自由)

郊外に来て誰でも
立派な大根が土にくこぐみ
太り切つてつるを眺めてもうてあらう
さくらんがさく春はるはる
朝のちうとに伴はれ
はじめてつるのは
何をつづ快適なまちをやうじてあらう

朝日は新らい
屋根や屋根の上に
金箔のちうに輝いて居り
烟には百姓の姿はわ
露ゆが木立は鉄のちうに映くぢうてつる
そばらの木立や林を透す
からがらとは一つ山の手の電車
ああ朝ことに温かな食事と終る
大根畠をわちしうわうせ
百姓とは挨拶と笑い
すづか朝の魂にえち豆つてつる中も
あくわく感謝の気持ちにうちて行く
ばつこーに冬の相晴れ
いづれの季節にも見られ
透明な空が冬の大やか
うきうきが景色色は
自分によし信仰と力いせようのた
室生犀星詩〇〇かく口

この課題は約28%に縮小しています。約356%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

〈課題E〉

畔柳香風先生選文・書

(用紙68×26cm以内、タテ・ヨコ自由)

※この作品は68×26cmに書いています。

子供の絵

赤いろにふちどられた
大きい青い十字花が
つぎつぎに一ぱい宙に咲く
きれいな花ね 洋山洋山
ちがうよ おホシさんだよ お母さん
まん中をすっと線がよこぎって
遠く右の端に棒がたつ
ああ野の電線
ひしゃげたような哀れな家が
手前の左の隅っこに
そして細長い窓が出来その下は草ぼうぼう
坊やのおうちね
うん これがお父さんの家
性急に余白が一面くろく塗りたくられる
晩だ 晚だ
ウシドロボウだ ゴウトウだ
なるほどなるほど
団扇をむいたてくのほうか
前のわりに両手をふらさげ
電柱のかけからひとりフラフラやって来る
くらいくらい野の上を
星の花をくぐって
伊東静雄の詩を〇〇かく口

この課題は約28%に縮小します。約356%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

本文は現代表記に改めてあります。

室生犀星「郊外」

『室生犀星・萩原朔太郎集』(筑摩書房)

伊藤静雄「子供の絵」

『日本の詩』(ほるぷ出版)

●規定2部 [規定部準初段～三段]

〈課題 F〉 岩間鴻舟常任理事選文・書

(用紙B4判II約36・4×25・7cm、よこに使用)

どんよりとした海の感情
砂山にひきあげられた船々
波間でひどく揺られているものもある
はるか遠方の沖から

こちらとさしてむくむくともりあがり

押しませてくる海の感情

何處からくるか

この憂鬱な彼のうねりは

そこのしれないふかさをもって

此の大きな力はよ

あ、海は生きている！

夜廻絶えず

渚にくだける此の彼らのすばらしさ、

そこにすむ漁夫等を思ふ

○ ○ かく □

本文は現代表記に改めてあります。

『山村暮鳥全詩集』(海の詩)
山村暮鳥(彌生書房)

この課題は約31%に縮小しています。約325%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

〈課題 G〉 田中麗秀常任理事選文・書

(用紙B4判II約36・4×25・7cm、たてに使用)

夢はいつもかへつて行つた
山の麓のさびしい村に
水引草に風が立ち
草ひばりのうたひやまない
しづまりかへつた午さがりの林道を
うららかに青い空には陽がたり
火山は眠つてゐた
—そして私は
見て來たものを島々を
波を岬を日光月光を
だれもさいてゐないと知りながら
語りつけた…

○ ○ かく □

ヨコケイ線を、入れても入れなくてもよい。午(ひる)さがり

この課題は約31%に縮小しています。約325%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。
立原道造「のちのおもひに」『立原道造詩集』(岩波書店)

●規定3部 [規定部4級～1級]

(用紙A4判II約29・7×21cm、たてに使用)

〈課題H〉

佐藤朝洋理事選文・書

春の、田舎の

大きな河を見るよろこび

そのよろこびを

ゆったりと雲のように

ほがらかに飽かずながらして

それをまたよろこんでみている

○ ○ かく □

山村暮鳥「おなじく」『山村暮鳥全詩集』(彌生書房)

本文は一部を改行し、現代表記に改めています。
この課題は約38%に縮小しています。約263%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

〈課題I〉

岩間鴻舟常任理事選文・書

あのうみは だれの海なの

そしてあの千鳥は

おう 子どもよ

さればっかりは

きいてくれるな

自分もだれかに

きいてみようと

おもっていたんだ

○ ○ かく □

山村暮鳥「おなじく」『山村暮鳥全詩集』(彌生書房)

本文は一部を改行し、現代表記に改めています。
この課題は約38%に縮小しています。約263%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

●規定4部「規定部10級・新規～5級」

(用紙B5判II約25・7×18・2cm、たてに使用)

〈課題 J〉 梶谷秋萌理事選文・書

一ところ明るいのは
ほたんであらう
そうだ ほたんだ
星の月夜の
夜小けだつたな

○ ○ かく □

山村暮鳥「月」「日本詩人全集13」(新潮社)
本文は、現代表記に改めています。
この課題は約44%に縮小しています。約230%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

〈課題文 K〉 河村秋研理事選文・書

しづかにきたる
秋風の
西の海より吹きおこり
まいたちさわぐ
白雲の飛びて
行くえも見ゆるかな

○ ○ かく □

島崎藤村「秋風の歌」の一部『日本の名詩』(大和書房)
本文は現代表記に改め、一部をひらがな・漢字に変えて改行しています。
この課題は約44%に縮小しています。約230%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

●漢字1部 「規定部準初段～師範」

（用紙B5判II約25・7×18・2cm、たてに使用）

〈参考文L〉 菊池智泉理事選文・書

選文の時間のない方は、この「参考文」を選んでください。

銀臺金闕夕沈沈獨宿相思在

翰林三五夜中新月色二千里

外故人心諸宮東面煙波冷洛

殿西頭鐘漏深猶恐清光不同

見江陵卑濕足秋陰

白居易詩 ○ ○ 書 □

白居易『八月十五日の夜、禁中に独り直し、月に対して元九を憶ふ』
山田勝美著『中国名詩鑑賞辞典』(角川書店)

この参考文は約44%に縮小しています。約230%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

【注】この参考文を書く場合、①字体は

自由。ただし新字体・旧字体の混用は避

けること。②楷書・行書・草書のいづれ

かの書体で統一して書き上げること。

▼用紙の使用はタテに。

●漢字2部 「規定部10級・新規～1級」

（用紙A5判II約21×14・8cm、たてに使用）

〈参考文M〉 高橋南舟理事選文・書

選文の時間のない方は、この「参考文」を選んでください。

一字千金 品行方正

青雲之志 气宇壯大

千思万考 古今無双

○ ○ 書 □

この参考文は約51%に縮小しています。約195%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

銀臺金闕夕沈沈

獨宿相思在翰林

三五夜中新月色

二千里外故人心

渚宮東面煙波冷

浴殿西頭鐘漏深

猶恐清光不_二同見

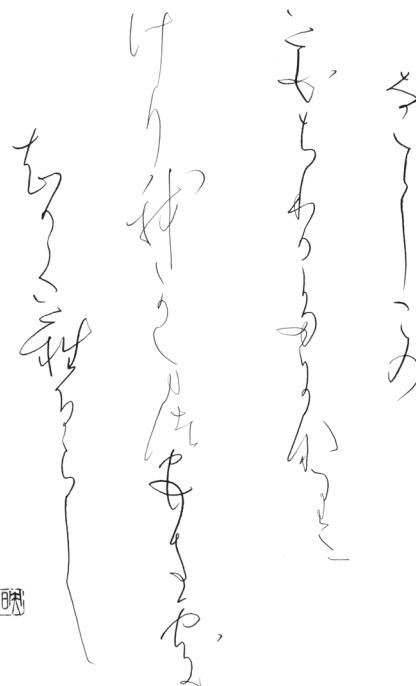
江陵卑濕足秋陰

この参考文は約44%に縮小しています。約230%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

●かな1部 「かな部初段～師範」

(用紙B5判II約25・7×18・2cm、たてに使用)

〈参考文N〉 三浦映泉常任理事選文・書



●かな2部 「かな部4級～準初段」

(用紙A5判II約21×14・8cm、たてに使用)

〈参考文O〉 日高秀泉理事選文・書



杉田久女の俳句『かな墨場辞典 俳句編』(東京堂出版)より



春蘭や雨をふくみてうみどり
春らんや阿免を布くみてう須三と利
この参考文は約51%に縮小しています。約195%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

【注】①かな1部・2部とも参考文です。和歌・俳句・その他何を臨書したものを出品されるときは次のことを厳守して書いてもかまいません。②かな作品風に仕上げてください。③参考文を書く場合、漢字・かなとの変換は自由です。かな変換の時は旧かな・新かなとの混用をしないこと。とくに変体がな使用の際に留意。④用紙の使用はタテに。着色は自由。

書いてもかまいません。②かな作品風に仕上げてください。(なお、臨書での出品は1部に限ります。)

参考文を書く場合は、原本のコピーを添え、コピーの表面のわかりやすいところに「古筆名と出品者名」を鉛筆で記入し、一緒に提出のこと。

●手紙文1部 「規定部準初段～師範」

(用紙B5判またはB5判以下の便箋形式)

〈選文自由〉

参考文 Q 小高桃果 常任理事選文・書
たて書き2枚組み

(競書用紙Bを、たてに使用)

参考文 P 手島景扇 常任理事選文・書

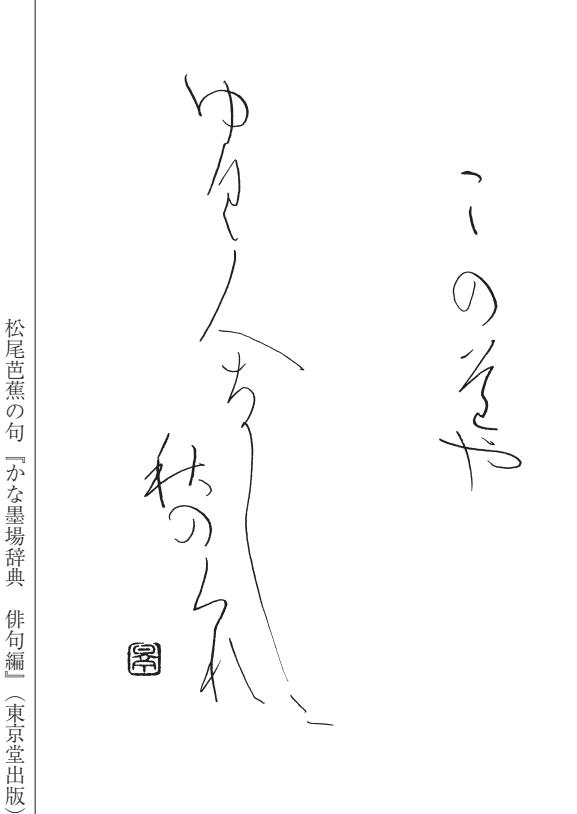
（選文自由）

●かな3部 「かな部10級・新規～5級」

(競書用紙Bを、たてに使用)

参考文 P 手島景扇 常任理事選文・書

（選文自由）



松尾芭蕉の句『かな墨場辞典 俳句編』(東京堂出版)

この道やゆ具人奈し一秋のくれ

この参考文は約73%に縮小しています。約137%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

七月八日

小林花恵様

山中孝子

署中 見舞い申上げます。
先日は季節のご挨拶と賜り、ありがとうございました。
おソレい果物に元気をいたしりであります。
またご丁寧におはがきまで頂戴いたし、よく
何度も拝見し、また手にとり読み返す、手書きの
おはがきは、夏の清凉剤ですわ。
そつ言ちは、いつかベン字のおけいことを始めしゃだと
伺っています。たゞ、美し、字にうつとりて、主人も
一つのこととコツコツと続けて行く、それがどうのは、
花恵さんの才能だね」と感心してありました。

何やうりそかに名前の練習をしていました。
いつも私どもにゆうべからお心遣いをいたしません。
ぞいります。どうぞこれからは、お気軽におつき合い
いたさますようお願い申上げます。
予報では、今夏もさうい暑さが続くとのこと、
くわぐわもお体をお大事になさいますよう、
まずはお詫申上げます。

参考文Q・Rは約33%に縮小しています。約302%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

〈選文自由〉

参考文 R

村松香雲理事選文・書
よこ書き1枚

例年なく暑い夏を迎えており
ますが、お変わりもなくお過ごし
のこととお喜び申し上げます。
ようやく職場の雰囲気にも慣れ、
充実した毎日を過ごしております。
日頃の感謝の気持ちをこめまして
ささやかな品ではございますが、
本日、洋酒の詰め合わせセットを
お送り致しました。
おやすみ前にでも、召し上がって
いただければ幸いです。
それでは、どうぞお体お大事に。

7月25日

本田友美

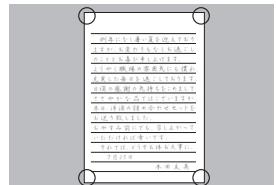
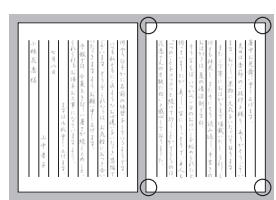
（たて書き・よこ書きにつきまして）
手紙文1部は、たて書き文章は2枚1組、よこ書き文章は1枚作品ま
たは2枚1組で出品可。たて書き文章1枚のみは出品不可です。

【注】

- 手紙文1部・2部ともに参考文です。
- 文体は口語文（日常の現代語文）とします。
- 仮名表記は現代仮名遣いにこだわらず、旧仮名遣いでもけ
っこです。
- 体裁は実用的なものの範囲内で自由とし、一般的な書式で
仕上げてください。
- 用紙は縦に使用してください。罫線の有無は自由です。
- 行の字詰めは上記の通りでなくてもよい。
- 手紙文1部の作品は、台紙（270×375mm以内、色は自由）
に貼り付けて出品してください。
- 出品票一式を作品表面の左上にクリップでとめてください。

四隅を軽くのりづけしてく
ださい。
両面テープ不可。

【作品貼付例】



●手紙文2部【規定部10級・新規～1級】

(用紙ハガキ判＝約14・8×10cm、たてに使用)

〈選文自由〉

〈参考文 S〉 森 翠香理事選文・書

この度はお忙しい中
お心づくしの品を
お預かりいたしました
誠にありがとうございました

いたなり止まぬ日のひかり
うつうつまわる水ぐるま
あおぞらに
越後の山も見ゆるご
さびしいぞ

この参考文は約68%に縮小しています。
約146%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

●筆ペン1部【筆ペン部推薦～師範】

(用紙B5判＝約25・7×18・2cm、たてに使用)

〈課題 T／行書〉 秋山紅華常任理事選文・書

室生犀星「寂しき春」を○○かく□

この課題は約50%に縮小しています。約200%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

室生犀星「寂しき春」
本文は現代表記に改めています。

●筆ペン2部 [筆ペン部準初段・五段]

(用紙B5判・約25・7×18・2cm、たてに使用)

〈課題 U / 行書〉 渋田雪絵理事選文・書

松原遠く 消ゆるところ
白帆のかけは浮かぶ
干あみ浜に高くして
かもめは低く波にとぶ

○ ○ かく □

この課題は44%に縮小しています。約230%に拡大すると原寸の大きさになります。

童謡「海」

●筆ペン3部 [筆ペン部10級・新規・1級]

(用紙A5判・約21×14・8cm、たてに使用)

〈課題 V / 楷書〉 田尻清峰理事選文・書

雪とけて
村一ぱいの
子どものかな

一茶の句を ○ ○ かく □

この課題は約51%に縮小しています。約195%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。

小林一茶の句『俳句歳時記 第四版増補 春』(角川文庫)

●通信教育部 「通信教育受講生・修了生」

(用紙ハガキ判(約14・8×10cm、たてに使用)

課題 W 田中鳴舟会長選文・書

落つるなり

天に向かつて

揚雲雀

漱石の句を ○○かく□

夏目漱石の句『漱石俳句集』(岩波文庫)

揚雲雀 (あげひばり)

この課題は約73%に縮小しています。約13%に拡大するとほぼ原寸の大きさになります。
原文の句読点を省略しています。

著作権につきまして

「ペンの光」自由作品部ならびに全日本ペン書道展覧会出品作品等、ペン字作品全般につきまして、著作権の遵守をあらためてお願ひいたします。

存命もしくは没後70年未満の作家(訳者含む)の文芸作品(詩、小説)や歌詞は著作権が保護されており作品の題材として引用し制作する場合は著作権者(著作者本人または著作権継承者、著作権管理団体)の許可を得る必要があります。著作物利用の申請手続きは、出品者各自が行ってください。許諾を得られた上でご出品ください。許諾の得られていない出品作品は展示及び本誌に掲載できません。また、著作権法に抵触した場合の損害賠償等は出品者が対応するものとし、主催者は一切関与いたしませんのでご注意ください。

▶書籍を作品にされる場合

日本文藝家協会 作品1件につき1,100円(税込・著作権使用料)
<http://www.bungeika.or.jp/procedur.htm>



▶音楽(歌詞)を作品にされる場合

一般社団法人 日本音楽著作権協会 (JASRAC) 作品1件につき
3,300円(税込・著作権使用料)
<https://www.jasrac.or.jp/info/create/publish.html>